

千葉県夢チャレンジ体験スクール



DNAの鑑定をする実験

県内の多様な企業や大学等と連携し、子供たちが様々な職種における就業体験や科学・技術体験等を通じて、職業に必要な資質や能力等について学ぶとともに将来の職業に対する夢を育むことを目指しています。

多くの児童・生徒が参加し、科学実験や体験活動、研究者との交流を通して、職業に対する夢を膨らませています。

児童・生徒の社会体験活動



高校生の就業体験

「実践、実習、現場体験に重点をおいたキャリア教育の推進」を図るため、発達段階に応じた職場見学や職場体験、インターンシップを実施しています。

実施率は、毎年、小学校・中学校は95%を超え、高校(全日制)も、85%を超えています。

社会で活躍する職業人を学校に招き、将来の職業について考える機会を設けています。

企業における家庭教育支援講座



社内での子育て講座

日頃、家庭教育について学ぶ機会や時間がとれない働く親のため、社内研修の場を利用して講師を派遣し実施しています。

講座では、仕事をしながら、どう子供と向き合ったらよいかなどを、具体的に話します。

受講者からは、「小さいときから年齢にあった子育てが大切であることがよくわかった。」「家庭の安定が働く意欲にもつながる。」など、大好評です。

『子ども参観日』キャンペーン



お父さんと一緒に仕事体験

子供たちが、勤労観、職業観を身に付け、社会で自立し、仕事を通じて社会に貢献できるように、大人が働く姿を見せたり、家庭で仕事の話をしたりしながら、働くことの大切さについて知る機会を作っていくことが必要です。

子供が保護者の職場を訪問する「子ども参観日」キャンペーンには、毎年、多くの企業等が参加しています。

仕事中の親の姿を見ることによって、仕事について考える有意義な機会となっています。

教育CSRフォーラム「広めよう 企業による社会貢献活動」

企業や学校、行政がそれぞれの立場でキャリア教育や教育CSRについて、本音で語り合うフォーラムを開催しています。

参加者からは、
「他の企業や学校などと接点をもてる場があるのは良い。」(企業)
「企業の方々と話ができる機会がほとんどなかったのが、貴重な体験ができた。」(学校)
などの感想があり、大変好評です。



様々な立場からの意見交換

夢チャレンジ体験スクールや教育CSRについては、ホームページで紹介しています。



千葉県マスコットキャラクター「チーバくん」

連絡先

千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室
TEL:043-223-4069・4167 FAX:043-222-3565
E-Mail:kysho2@mz.pref.chiba.lg.jp
HP <http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shougaku/career/taikenschool.html>



QRコード

発行:千葉県教育委員会、千葉県夢チャレンジ体験スクール実行委員会



教育CSRに 取り組む企業



取組企業の声

『子ども参観日』実施企業

お仕事体験は全て簡単な作業にし、いろいろな体験ができるよう工夫しました。名刺交換、書類印刷、電話をかける、社長に押印をもらう、お茶出しなどです。

子供たちは緊張した様子もありましたが「親の仕事の大変さが分かった」と、親の仕事に対する理解を深めることができたようです。



【アイ・エス・ガステム株式会社】
～お仕事体験より～

夢チャレンジ体験スクール協力企業

参加者は、コンピューターの実機を見学したり、社員から技術進歩の話を聞いたりして、ICTの将来の活用について考え、発表を行います。

また、レゴ・ブロックのロボットを使ったプログラミング教室で論理的思考についても学習します。社員にとっても自分のスキル、知識を次世代育成に活かせる機会となっています。



【日本アイ・ビー・エム株式会社 幕張事業所】
～科学・先端技術体験キャンプより～

*教育CSRとは

CSR(Corporate Social Responsibility)＝「企業の社会的責任」のうち、教育分野に対する貢献活動を教育CSRと呼んでいます。

企業に期待される
教育CSR活動

社員の家庭教育支援

学校教育への貢献活動

地域社会への貢献活動

教育CSRに取り組む企業のみなさんへ

「ちば家庭・学校・地域応援企業等登録制度」
「『子ども参観日』キャンペーン」
「地域での活動事例」

募集中です!

中面で紹介しています。申し込みをお待ちしています。

社員や地域のために
できることから
始めてみませんか。



ちば家庭・学校・地域応援企業等登録制度

登録までの流れ

教育CSRの取組を2つ以上している

県のHPから申込用紙をダウンロード

記入し、生涯学習課へ(メール又は郵送)

審査後に登録証が届きます

とっても簡単

登録すると

- ・県のホームページや広報物などで、企業名やその取組を紹介
- ・教育広報をはじめ、様々な子育て情報やイベント情報を提供

メリット

- ・企業イメージが向上する
- ・社員の家庭生活が安定し、仕事のモチベーションが上がる
- ・会社に対する社員の誇りがアップする
- ・職場体験の受け入れで、社員が初心に立ち返ることができる
- ・ワーク・ライフ・バランスを推進することができる

教育CSRの取り組み例



早寝・早起き・朝ごはん運動の推進



テレビやゲームの時間など、家庭での約束づくり



家庭教育に関する社内研修会の実施

社員の家庭教育支援



職場で大人の働く姿を見せる「子ども参観日」の実施



授業参観や学校行事、学校支援ボランティアに参加しやすい環境づくり



「家族の日」や「家庭の日」を活用し、子供と一緒に過ごす時間を増やす

*家族の日: 11月の第3日曜日
家庭の日: 毎月第3日曜日



企業の技術力などを生かした出前講座の実施



社会科見学や職場体験・インターンシップの受け入れ

学校教育への貢献活動



県や市町村等のキャリア教育事業への協力



企業のもつ技術力や最新の情報をホームページや教材を通して発信

『子ども参観日』を実施しませんか

子供たちが親や大人の働く姿を見たり、家庭で仕事の話をしたりすることで、働くことの大切さについて知る「子ども参観日」の実施を推進しています。

期待できる主な効果



【家庭】・子供との関係がより深まる
・家族の会話が増え、仕事に対する家族の理解を得られる



【子供】・親の働く姿を見ることで、親が社会に貢献していることを知る
・親以外の大人に接することで、挨拶の仕方など、社会のルールやマナーに触れる
・親の職場の見学や、職場の特色を生かした体験により、仕事というものにも興味をもつ



【職場】・話題が増え職場が明るくなる
・社員がその職場で働くことに誇りを感じる

職場の活性化 ・家庭生活の安定と、仕事に誇りを感じることで仕事に対するモチベーションがアップする
社会貢献 ・未来を担う子供を育成することができる

『子ども参観日』を実施いただける場合は…

- 県教育委員会のホームページ等で紹介します
- 申込は県庁ホームページを御覧ください(実施予定表もダウンロードできます)

子ども参観日キャンペーン

検索



企業の地域における教育CSR活動をホームページで紹介します

理科実験教室
企業での技術体験
企業での就業体験など



*詳しくはお問い合わせください(学校での職場体験は除く)

詳しくは、ホームページを御覧ください。
(登録申請用紙もダウンロードできます)

<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shougaku/tourokuseido.html>